

外国人児童生徒 個人カード

・外国につながる子どもたちの理解に必要な項目です。

・プライバシーに関わる項目が多いので取り扱いに留意してください。

記入日： 年 月 日

児童生徒		姓（前/後:母語のとき）		名		備考	
名前	本名(母語)					※1	
	ふりがな						
	漢字表記						
	英語表記						
	呼称(本人が呼ばれたい名前)/通称名						
	その他	国籍 (ルーツがある国):	外国籍/日本国籍のみ・二重国籍(どちらかに○) 国名:		出身地:		※2
生年月日:		年	月	日	年齢:	歳	
性別:		男・女					
来日目的や在留資格、期間		日本に永住・一時滞在 (予定滞在期間)		在留資格:			
来日時期:		初来日:	年	月	日	履歴	※3
		二回目:	年	月	日		
		三回目:	年	月	日		
来日前の家族構成・家庭環境:							
話す言葉	母語:	使用可能な言語:				※4	
	家庭内の言語:	母語だけ・日本語だけ・両方・()					
保護者							
両親	父		母				
	ふりがな						
	表記						
	職業・連絡先	TEL:		TEL:			
現住所 (〒)							
来日後の家族構成・家庭環境:							
その他	緊急時	連絡先名称	(父/母・それ以外)				
		担当者・連絡先	TEL:				
	日本語が話せる知人	有・無 ()				※5	

年 月 日

公益財団法人いわき市国際交流協会(IIA)

TEL: 0246-22-7409

FAX: 0246-22-7581

E-mail: info@ia-fukushima.or.jp

【注意事項】

- ※1 民族的背景を大切にし、本名を名乗る、通称名として日本名を名乗る、帰化してしまうなど、様々なケースがあります。本人や家族の気持ち、考え方を尊重してください。
- ※2 同じ国でも、地域や民族によって文化や習慣・価値観、教育内容などが異なる場合があります。
- ※3 出入国を繰り返している場合には、履歴を聞いておくとよいでしょう。
- ※4 最も話しやすいことばは何か、他にどんなことばが話せるか、家族とは何語で話すかなどを聞いておくとよいでしょう。
- ※5 日本語話せる家族、親戚、友人、隣人などがいるか聞いておくとよいでしょう。